公益財団法人
ソロプチミスト日本財団

日本のソロプチミスト会員によって 1979 年に設立されました。男女問わず様々な奉仕活動に対する援助、協力を行うことにより、豊かな生活を実現し、国際相互理解の促進に寄与することを目的に顕彰事業や援助事業を実施しています。

支援事業

女性研究者賞
女性や将来を担う子どもたちが希望を持てるような社会の構築を願い、自身の活動やその成果によって、女性や子どもたちに夢や勇気を与え、明るい未来を築くことに貢献した個人

奨励事業

ドリーム賞
女性研究者へ躍進の機会を与えることを目的として日本国内において、様々な分野で将来性のある研究をしている日本人女性に対し、研究費を支援

顕彰事業

千嘉代子賞
財団の定款の事業に掲げる分野で、永年にわたる継続的な活動において顕著な功績が認められる日本人

社会ボランティア賞
地域社会のニーズに適合した地域密着型のボランティア活動を継続的に行い、誠実に責任を果たしている個人または団体

学生ボランティア賞
学生ならではの視点でボランティア活動を継続的に行い、誠実に責任を果たしている学生または団体

援助事業

活動資金援助
資金困難な状況の中で地域社会のニーズに応えようと努力している団体へ活動資金を提供することにより、そのボランティア活動が継続できるように援助

災害復興援助
被災地における復興活動、日本各地の被災者支援のための活動をしている団体へ活動資金を提供することにより、そのボランティア活動が継続できるように援助

詳しくは財団ホームページ：www.soro-jpf.net

クラブ賞表彰式

社会ボランティア賞

特定非営利活動法人
自然を愛する会 ジュニア・アウトドア・クラブ
代表：齊藤誠治氏

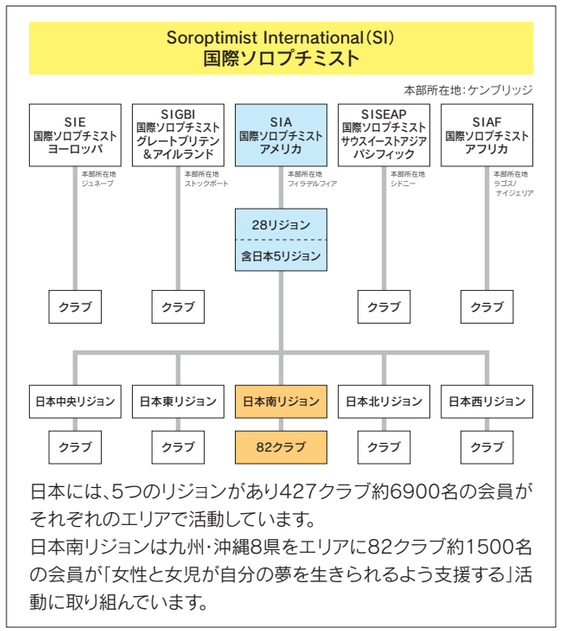


『参勤交代・九州横断徒歩の旅』は、49 年目。「自然と共に育ち、自然と共に生きる、逞しい心と身体づくり」を柱として、「不便・不自由・不足」を敢えて体験する沿道の夏の風物詩を続けています。

国際ソロプチミストとは

1921年（大正10年）アメリカ・カリフォルニア州で創設され、現在は世界136の国と地域に6.5万人の会員を擁し、地域社会と世界中で女性と女児の生活向上のために活動しているグローバルな奉仕団体で、国連における総合諮問資格を持つNGOです。

ソロプチミストという語は、“sororソロ（姉妹）とoptimaオプティマ（最良）”という2つのラテン語からつくられたもので「女性にとって最良のもの－Best for Women」を意味しています。



日本には、5つのリジョンがあり427クラブ約6900名の会員がそれぞれのエリアで活動しています。
日本南リジョンは九州・沖縄8県をエリアに82クラブ約1500名の会員が「女性と女児が自分の夢を生きられるよう支援する」活動に取り組んでいます。

ソロプチミストの夢プログラム「夢を生きる」「夢を拓く」は国連で採択された持続可能な開発目標＝SDGsの5つの項目と連動しています。

1 貧困をなくそう
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
8 働きがいも経済成長も
10 人や国の不平等をなくそう



SOROPTIMIST®
Investing in Dreams

Soroptimist International of Kumamoto-SAKURA
国際ソロプチミスト熊本－さくら

Since 1994
33th

https://www.sik-sakura.com/

si.kumamoto.sakura

例会場　ワン・ステーションホテル熊本
例会日　毎月第3水曜日 10:00～13:00



第33期（2026年7月～2027年6月）
国際ソロプチミスト熊本－さくら
会長　後藤 裕子

国際ソロプチミスト熊本 - さくらは
本年度も「夢を応援する（Investing in Dreams）」という不変の理念を掲げ、女性と女児が自らの足で未来を切り拓くための教育と訓練の場を支援してまいります。
昨年度に引き続き、シングルマザー家庭の女子中学生を対象とした高校進学支援事業『さくら夢プロジェクト～十五の君へ～』を活動の柱として、地域の皆様からお寄せいただいた暖かいご支援を、確実に次世代の希望へと繋げていく所存です。
社会情勢が刻々と変化する中、支援を必要とする声はより多様化しています。私たちは立ち止まることなく、会員一人一人が手を取り合い、しなやかな強さを持って地域社会の課題に向き合ってまいります。
誰もが夢を諦めることなく、輝ける社会の実現に向けて、今期も誠心誠意取り組んでまいります。皆様の変わらぬご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。



国際ソロプチミスト熊本−さくら 第32期の活動紹介

夢プログラム Investing in Dreams

夢を生きる
女性のための教育・訓練賞

夢を生きる：女性のための教育訓練賞



雇用状況と生活水準を向上させるために必要な教育や技術訓練を習得しようとしている女性を支援。
支援金は教育に関連する費用を賄うために使うことができます。32 期は看護師を目指している稲迫さんに贈呈しました。日本南リジョン賞受賞、アメリカ連盟賞 2 位受賞。

Take ONE Step 南リジョン Take One Step 進学応援プロジェクト



志を持ちながら、経済的な理由で進路を狭められている高校 3 年生女子に未来の扉を拓く第一歩を応援します。32 期は大学進学を目指している御船高等学校の藤原さんに贈呈しました。

第2回「さくら夢プロジェクト」～十五の君へ～



中学 3 年生女児の高校進学のために、経済的援助を必要としている家庭を支援します。高校生活の 3 年間を見守っていきたいと思います。32 期は 1 名の方に贈呈しました。

夢を拓く
女子中高生のための キャリア・サポート

第9回 夢を拓く：女子中高生のためのキャリアサポート
2026･3･20（金･祝）くまもと県民交流館パレアホール

女子中高校生が、経済的にも精神的にも自立した社会人になる事を学習目標にしたプログラムです。夢を実現するために自分を見つめ直す場を提供し、応援します。32 期は 8 校から 14 名の参加がありました。



基調講演：
大津愛梨氏





日本南リジョン主催　青少年プログラム
2025 日本南リジョンガールズカンファレンス
開催日：2025年7月29日（火）
会　場：福岡国際会議場
基調講演：廣津留すみれ氏（ヴァイオリニスト）

九州・沖縄各地から女子高校生 108 名が参加して（さくらから 2 名）、深い学びと気づきを得る貴重な時間となりました。

❊チャリティーさくら茶会
2025･10･31（金）会場：島田美術館

熊本地震で解体された森本褓表具店の一部が復元されている島田美術館で、500 年前の安南（ベトナム）茶碗を使い、桃山時代を体感する茶会を開催しました。







ベトナム古陶磁コレクター舛田誠二氏のプレミアムトークショーも、200 名の方々に参加いただきました。

❊チャリティー映画上映会
「ドマーニ」愛のことづて
2026･5･26（火）Denkikan

家族のために家事と仕事をこなす毎日から、「明日がある！」と世の中を変える『投票』を選んだ女性の姿を描いた感動の映画です。3 回の上映で約 170 名の方々にご来場いただきました。



❊クラブ内バザー

シクラメン



ベリーA





自然農法野菜：ネギ、山東菜、小松菜

被災地支援のために
お取り寄せ！
東北：わかめ、笹かまぼこ
人吉：チーズケーキ
阿蘇：ハンバーグ、ベーコン



❊その他の活動

- ふれあいワーク支援
- 公益社団法人くまもと被害者支援センター
- DV 被害者支援
- 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本･熊本支援
- ユニセフハンド・イン・ハンド募金協力
- 子どもの命と権利を守る活動推進協議会支援
- ハビタット寄付

会員ひとりひとりが楽しく輝いて活動するため
会員親睦も大切なクラブ行事です。
Diversity･Equity･Inclusion･Belonging

❊春の親睦会
2026･4･2（木）

認証 30 周年記念事業として植樹をした「こども本の森熊本」前と「水前寺江津湖公園」の桜 2 本のお花見に！
立派に育っていました。

